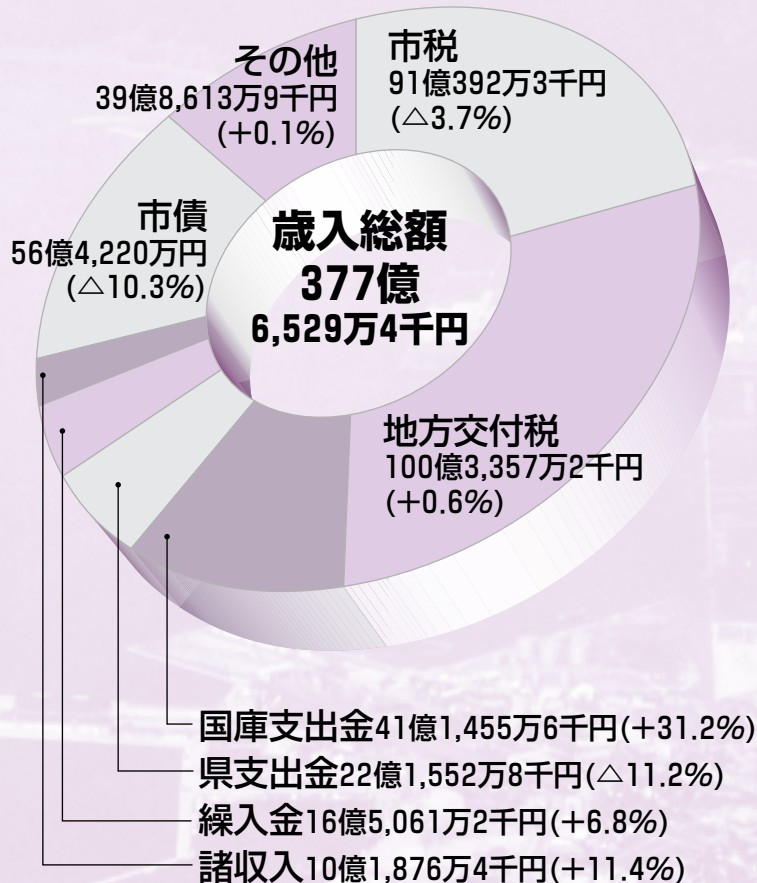


# 会計

※ ( ) 前年比



※今回の決算のあらましは、市町合併が平成16年度途中に行われたため、普通会計の決算額を使用しています。(普通会計とは全国的な財政の統計を行うためのもので、実際の決算とは少し異なります。七尾市では、一般会計と公共用地先行取得事業、ケーブルテレビ事業、墓地公園事業の3つの特別会計をあわせたものです。)

平成16年10月の市町合併から1年がたちました。「ひとが輝く交流体感都市」のテーマのもと、市民のみなさんが住みやすいまちになるように都市基盤の整備や福祉、教育などさまざまなサービスを進めてきました。しかし、地方財政をとりまく状況は、長引く景気の低迷のため減りつづける税などの自主財源や、国の「三位一体の改革」などで、今後ますます厳しくなります。七尾市の財政状況につきましても、広報3月号や「ななおしの家計」でご案内したとおり、これらの影響を大きく受け、極めて厳しい状況になっています。まちに元気を取り戻し、将来にわたってまちが発展し続けることができる財政運営をしていくために、平成17年8月に策定しました「行財政改革プラン(案)」を市民のみなさんのご意見をいただきながら実行し、財政の立て直しに取り組んでいきますので、一層のご理解とご協力をお願いします。

# 平成16年度決算のあらまし

## 平成16年度の目的税のつかいみち

### 1. 入湯税

目的：温泉地であるために必要となる経費に充てるため

・ごみ処理など	3,639万1千円
・消防関係	498万4千円
・観光の振興(ソフト事業)	1,237万8千円
・観光施設の整備	9,609万7千円
計	1億4,985万円

### 2 都市計画税

目的：事業費が大きくなる都市計画事業を行うため

・都市計画街路	3億6,061万5千円
・下水道など	1億7,847万5千円
・公園	914万4千円
・土地区画整理	6,526万8千円
計	6億1,350万2千円

☎ 財政課  
☎ 53-8455